

## ファッションショーで伝えたい みんながハッピー、三方よし！

“世界フェアトレード・デー”の5月第2土曜日、名古屋でもイベントが行われ、多くの方にフェアトレードを知っていただくきっかけとなりました。

中区栄のメイン会場での目玉は“フェアトレード&エシカル・ファッションショー”。来場された方は、最新フェアトレード&エシカル・ファッションの進化に驚かれたのではないのでしょうか。フェアトレードの新しい可能性と希望を知り、フェアトレードを人ごとでなく「自分ごと」に感じてほしい、との思いで企画したショーです。

フェアトレードは、最も身近にできる貧困削減への国際協力。入り口はおしゃれに楽しくかつよく、で



大勢の来場者でファッションショーは大盛況。中央が私です

も目標は世界の問題を心に感じ、それぞれの行動につなげること。消費者の「お買い物」が変われば、世界も変わります。そのためには思わず買いたくなる魅力的な商品を生み出すことも大事。例えば、こんなことも。

西区・円頓寺商店街にお店を構えるgalerie P+EN(ギャルリー ベン) (\*1)では、オリジナルデザインの「ベネロープ・プリュス・アフリック」というエシカル・ファッションを発信しています。ルワンダ、ケニア、タンザニアなどアフリカで作られる伝統的な絵柄の布地を使い、モダンなお洋服やバッグに仕上げます。アフリカの生地は色彩豊かで魅力的ですが、日本



アフリカの生地を使ったお洋服とバッグ

人にはちょっと身に着けにくいもの。そこに洗練されたデザイン力を注ぎ、新しい命を吹き込むと、アフリカの生地にご縁のなかった方々のところへもお洋服やバッグとなって届けられるのです。生地を作るアフリカの職人さんも、お洋服をデザインする円頓寺のデザイナーも、地元名古屋の縫製職人さんも、それを着るお客さまも、みんながハッピー、三方よし！

フェアトレード&エシカル・ファッションは、自然環境に負担をかけないオーガニック素材やリサイクル素材

を使用し、小規模農家や手工芸職人により、地域の伝統・技術を継承しながら生み出されます。さまざまな形で海外とつながる国内外のフェアトレード&エシカル・ファッションを、私はファッションショーという方法で皆さんに知ってもらう機会を作りたいと活動しています。困っている人々の心に寄り添って、持続的な支援で世界の仲間たちのことを思い、みんなが笑顔でつながるよう、願いを込めて。

プロフィール……………  
はらださとみ  
(タレント/エシカル・コーディネーター/フェアトレードタウンなごや推進委員会 世話人)  
エシカル・ライフの普及活動を中心に、フェアトレード推進のための「フェアトレード&エシカル・ファッションショー」を主催・企画。フェアトレード&エシカル商品の輸入販売「エシカル・ベネロープ」代表。国際協力機構「ICA中部なごや地球ひろばオフィシャル・サポーター」、親子向けの絵本読み聞かせ「ルプブ」主宰など幅広く活躍中！ エシカル・ファッション&フェアトレードのセレクトショップをテレビ塔1階にオープン。  
<http://satomiharada.com>



(\*1) galerie P+EN(名古屋市西区那古野1-20-37 TEL 052-485-7166) <http://www.pp-en.com>